



「みんな違ってみんないい」ってなんだろう？

出口 優人

みなさんは、「みんな違ってみんないい」と言う言葉を聞いて何を思い浮かべますか？
僕は、こんな良いことを言っているのに、なぜそれをできていないのか？と思います。そして、この言葉の意味はとても重く、実現させようとするととても難しい。

「みんな違ってみんないい」と言いながら、世間ではできないことがあっても、みんなと同じように求められる。そのたびに、この言葉はなんだったんだろうと思う。みんなが同じ方向に向かないと実現が難しい。
しかし、世の中は今のやり方を急には変えられない。どっちが正しいのなんて答えはない。

だからこそ、今までのやり方と新しいやり方を、お互い試して考えていく必要があると

思います。

僕は、聴覚情報処理障害があります。そのため、みんなと同じようにできないことがあると思います。自分の感じ方をクッキーに例えると次のように感じています。

クッキーは形は色々作れるはずなのに、統一感を求めて、売り出すために、僕はみんなと同じ型で作られる。

花柄や星柄のクッキーがかわいく、よく売れるため人気の型で量産が始まる。時間をか

けて一つ一つ手作りで作る時間がない。もしくは、いろんなものを作る必要性を感じていない。

障害のないみんなは、型に入れてもちよつと生地が余る。僕を型に入れようとしたら初めらから生地が足りない。型抜きしようとのばしたらうすくなり、みんなと同じ温度では焦げてしまうから、別のオーブンで焼かないといけない。出来上がったとしても、薄くて割れやすいクッキーになる。

だから、違う形でもいいから焦げない割れないクッキーになろうとしている。急いで生地を追加しようにも同じ材料はもうない。追加したココア味を足して焼き上げるから完成するのに時間がかかる。形はみんなと同じなれるけど、他のクッキーとは、味も、見た目も違う。

僕の気持ちは、こんな感覚です。見た目は変わっても生地不足で捨てられるよりいい。割れないクッキーになりたい。この思いに辿り着くまで、時間がかかりました。

僕は努力しても書くことが困難で、学校へ行く意味を見失っていましたが、溺れながらSOSを出していました。その時にiPa dを使って授業に参加できる方法を氏間先生に教えていただきました。SOSを出さずに悲観的になっていたら、色々なチャンスを逃していたと思います。

SOSは早めにしないと手遅れになる。だから子供はもっと大人を頼っていいと思います。

す。なぜなら、大人はいろいろな経験をしてきたから救い方がわかると思う。それを信用することが大事。大人は助けてくれないと思いで込むのは違う。SOSの出し方がうまくなくて伝わっていないだけ。僕たちは、SOSを大人に伝える力と伝えるための努力が必要。助けたいと思ってる人も、助ける方法を考えたり、ルートを考えたり、人を集めたり時間がかかる。救助が来るまで諦めずに待たないといけないし、助けてもらおうときは絶対

手を離してはいけない。

これから僕たちは中学生になります。いろんな悩みも出てくると思います。世間の中で生きていく方法を提案して、自分に合う方法を見つけたいことが大事だと思います。そして、受け入れてもらえるために、話し合える方法を考えて相手に提案する。もちろん、受け入れてもらえないこともあるけど、諦めずにいろんな方法を考えて困ったときは自分

から助けて欲しいって言うことが必要です。
そして、大人は、子供が頼ってきたときは
できる限り応援してあげると、世の中はもっ
といい方向に向かうと思います。